

松南小 読書のめあてを意識できる読書記録

松南小学校では、昨年度から学年ごとの読書のめあてを設定しています。それに合わせて、以前から取り組んでいた読書記録カードの内容も、学年のめあてを意識できる内容に変えました。学年のめあて通りに読めたら丸をつける欄を設けたり、分類ごとに用紙を分けて記入したり、読んだ本のテーマを書く欄を設けたりしました。読書のめあてについては、読書週間や長期休業の宿題などでめあてに合った読書をすると呼びかけ、少しずつ定着していきました。しかし、読書記録に関しては以前からと同様、一年を通してあまり記入できていない児童が多数という状態でした。

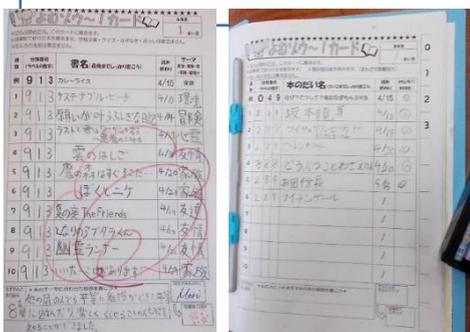
そこで今年度は、昨年度使用する様子を見て、読書記録カードの中で子どもたちが書きにくかった部分を修正しました。さらにオリエンテーションでは、読書記録カードの書き方をより詳しく説明し、読書記録を書く意義についても話しました。そして、毎週火曜の朝読書前に、必ず今から読む本をカードに記入して、それから読み始めることを伝えました。すると、朝読書前に放送でカードの記入を呼びかけたり、担任が声を掛けたりすることもあり、読書記録カードを記入してから読み始められる児童が増えてきました。内容についても、オリエンテーションでの説明の成果が見られました。読んだ本のテーマの記入を的確にできている子が増え、「この分類の本から読んでいこう」と計画する子もいます。挙手によるアンケートを取ったところ、大半の子どもたちが「読書記録を書けている」「昨年度よりも書くようになった」「書き方がよりしっかりわかるようになった」と答えてくれました。

今後も毎週の朝読書前の呼びかけやクラスを回っての声掛けを継続することで、より多くの子どもたちに読書記録の習慣化を図り、そこから読書の質の向上につなげたいと思っています。



□ 先生から □

- ・昨年度よりは書けている（朝読書の時間に書く習慣がついてきた。）
- ・昨年度の自分のクラスよりは書けていると思う。火曜朝に書くことで週1は必ず目にするから、意識づけになっていると思う。読書のめあて（テーマ）も、たまに「？」という子もいますが、多くの子はその作品の世界観や伝えたいことをとらえられている。
- ・火曜日に書いてから読み始めるシステムは良いアイデアだと思う。
- ・書いている姿はよく見られる。朝にある程度はチェックできているし、合わせて全体指導できている。
- ・子ども同士の声かけは効果あり！！朝学習係が伝える。



調べ学習コンクールチャレンジセミナー

【日 時】2022年7月16日（土）

①10:30～11:30 白山市松任学習センタープララ2階 研修室

講師：正来 洋さん（白山市立松南小学校 教頭）

②14:00～15:00 白山市鶴来総合文化会館クレイン2階 研修室

講師：中條 敏江さん（元白山市立蕪城小学校 校長）

【定 員】①12名 ②15名（親子でも参加できます・受付順6/24～）

※状況により、変更・中止の場合があります。





< 研修の流れ >

- ① 昨年、テレビ金沢で放送された白山市の学校図書館（北陽小）と学校図書館支援センターの取組を視聴し、白山市の学校図書館の概要を伝える。
- ② 白山市教育委員会の学校図書館に関する重点目標、学校図書館法、学習指導要領の中の学校図書館について
- ③ 授業での図書館活用事例（導入・中盤・終末）
白山市内中学校での各教科図書館使用事例
- ④ 情報・メディアとは？著作権法とは何か？
学校の中で、著作権について気を付けなくてはいけないこと（具体例を交えながら）

< 先生の感想 >

令和4年度白山市教育委員会指導の重点
①学校図書館教育の充実
②学校図書館や学校図書館支援センターを活用した授業実践
★確かな学力育成のための調べ学習や読書指導の充実
※白山市の「強み」を伸ばす

1. 重点：★確かな学力の育成のための調べ学習や読書指導の充実
※白山市の「強み」を伸ばす

(1) 調べ学習の充実について
資料・情報をもとに、疑問に対する自分の考えをまとめる力を育成する。
児童生徒の白山市図書館を使った調べ学習コンクールへの出品へつなげる。

(2) 読書指導の充実について
・専らに関連する図書を読む指導の推進（教材に関連した図書の紹介等）
・専らに関連する図書を読む指導による「読むこと」の指導の充実

学習の基盤となる資質・能力

規則
第2 教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成

(1) 各学校においては、児童の発達段階を考慮し、**言語能力、情報活用能力（情報モラルを含む）、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成**していくことができるよう、各教科等の特質を主とし、教科等横断的な視点から教育課程の編成を図るものとする。

言語能力 情報活用能力 問題発見・解決能力

2. 中盤・展開

取り出した情報を使って、評価・判断をさせたい

観点を立てて情報を整理する練習をさせたい

教科書で学んだ基礎・基本を使って、実際に活用できるかどうか確かめたい

1年国語「ダイコンは大ききね？」情報の取り出しと整理

学習ステップ

- 1 時間目 題意の理解を深め、問いをたくさん考える。
- 2 時間目 その答えの根拠に当たるために、問いを2つに分ける。
- 3 時間目 図表などで、答えを探し、情報を分けてまとめる。
- 4 時間目 〇の博士と先生も答えさせよう！

実物と資料を比較しながら

3. 終末

自分の課題を解決させたい

わかりやすく伝えるための表現力を高める

学んだことの内容理解を確かめ、発展的課題へつなげたい

国語3年 保健体育レポート作成

課題：タブレットを持ってきて、そこでインターネットを利用して調べる

課題解決の過程

- 1 オフラインでタブレットの検索機能を使い、検索結果を確認する
- 2 検索結果の中から必要な情報をスクリーンショットで取り出し、整理する
- 3 検索結果の中から必要な情報をスクリーンショットで取り出し、整理する

タブレットで調べた情報を整理し、レポート作成する

タブレットで調べた情報を整理し、レポート作成する

Q 「著作権フリー」って、本当に著作権がないの？

- ① 本当は著作権がない
- ② 本当は著作権がある

Q4 レポート作成において、ネット上の文章を引用する際の注意点は？

図書館についてよくわかりました。白山市が全国的に学校図書に力をいれているなんて知りませんでした。せっかくの機会なので生徒はもちろん、自分自身も図書館を活用しようと思った。	ありがとうございました。著作権の認識を高めなければいけないと、いつも感じています。どこまでが学校内では許容されるのかなど学び続ける必要がある。
保健体育の調べ時間でもお話頂いていますが、著作権については分かっているようで分かっていないので良い機会になりました。生徒にとって学びがあるタイミングでの使用を考えていきたい。	数学の授業の中での図書館の利用を考えていきたいと思いました。また、総合や学活の中での利用についても、現在の指導だけではなく3年間を見通した指導を考えていかなければいけないと感じました。
白山市の生徒は、本を読む数が全国平均と比べても圧倒的に多いことに改めて気付かされました。生徒によりたくさんの本に触れてもらうためにも、図書館をもっともっと授業で使っていききたいなと思いました。	さまざまな活用方法があると改めて気づきました。国語の授業では比較的使いやすいのではと思います。そして生徒たちも図書館が好きだと日々感じます。積極的に使う計画を立てていきます。
昨年度から白山市に来て、学校での読書活動が活発だと感じていましたが、その陰に図書館司書の方の工夫や努力が詰まっていることを改めて感じました。また、読書だけでなく授業での活用についても、いろいろと市と連携していることを知れたので、また、活用について相談したいと感じました。	毎年各学年で図書館を利用させてもらっているのでも、改めて教科と図書館とをつないでいる司書の方に感謝して、今後も利用していきたいです。インターネットで検索すればすぐに必要な情報にたどり着くかもしれませんが、本で調べたときの「思いがけない出会い」を生徒たちには大切にしてもらいたいなと思います。
読書にのめりこんでいる生徒が多く、不思議に思っていました。小学校からの充実した読書指導・調べ学習がある事が分かり、感動しました。英語を話したり、書いたりする際に図書館の使用は難しいと感じるが、タブレットを使って調べ学習に試みたい。	授業の導入・展開・終末といった具体的な場面でのように図書館の本を活用できるのを知ることができて勉強になりました。また、タブレット端末を使用する機会も増え、著作権についての注意点も再確認できてよかったです。
今まで数学の授業で図書館を利用するというイメージがなかったが、実際の事例を見て利用のイメージがすこし浮かんだ。どの授業で図書館利用できそうか考え、実践してみたい。また、数学の本を生徒たちに紹介することによって読むきっかけになるのは良いなと思った。数学の本といわれると難しいイメージを持たれるかもしれないが、授業で紹介され、少しでも身近に感じ、また数学に興味をもってもらえれば授業に向かう姿勢も少し変わるのではないかと感じた。	学校図書館の役割を再確認することができてよかったです。授業でも図書館を活用して生徒の学びを深めていきたいと思いました。図書館の活用方法についてはわからないことが多いので、平田さんに相談しながら進めていきたいと思いました。
準備お疲れさまでした。図書館は情報の宝庫ですから、教科・総合を問わず、まさに教科横断的な力をつける場面で図書館を活用できたらと感じました。最初の映像は半分ぐらいでよいと思います。30分程度しか時間がないので、紹介していただく内容は中学校の事例に絞っていただいてもよいかと思いました。	なかなか普段立ち止まって考えることのない著作権の話の話を聞いてよかったです。ついつい忘れがち、見落としがちはことなので気を付けなければと思いました。
著作権の話は大切だと思う。当日は、もう少し時間をかけて具体の事例等で協議できると自分事としてとらえることができたと思う。	教育現場では、著作権の扱いが曖昧な部分が多くあると感じた。自由に利用できる反面、生徒への伝え方にも気を付けないと、間接的に著作権の侵害に関わっている部分もあるのだと思いました。
	著作権についてよく理解できました。引用についての注意事項など大変わかりやすかったです。